「TPP とデータプライバシー」セミナー

日時：2016 年４月 12 日（火）　１５：００～１７：００

場所：中央大学　駿河台記念館　560 号室

パネリスト

基調講演：Abu Bakar Bin Munir 教授（マラヤ大学法学部・マレーシア）

“TPP & Data Protection”

前田　恵美　弁護士（クリフォード チャンス法律事務所）

“Data Transfer and APEC Cross-Border Privacy Rules”

Sébastien Gambs 教授（ケベック大学・カナダ）

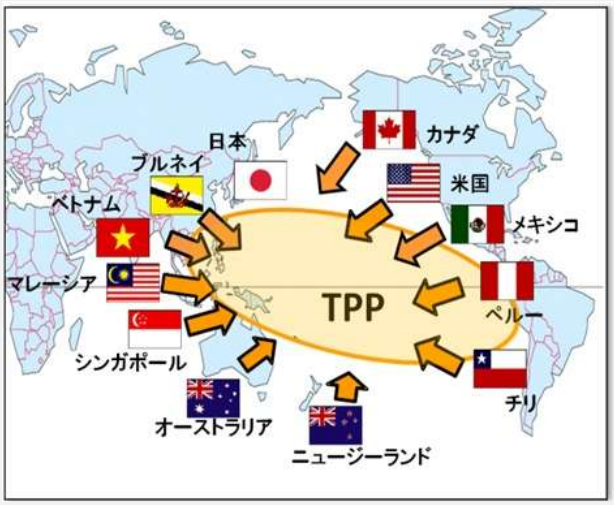
“Privacy and trade issues in the Atlantic debate”

宮下　紘　准教授（中央大学総合政策学部・日本比較法研究所所員）

“TTiP, TiSA, & EU-US Privacy Shield”

＊参加無料。パネルは英語で行われます。日本語の資料概要が配布されます。

環太平洋パートナーシップ（Trans-Pacific Partnership）協定は 12 か国からなる経済連携協定です。TPP の第 14 章「電子商取引章」には、個人情報の保護に関連する規定があります。今後、TPP によって、データプライバシーをめぐりどのような対応が迫られることになるか議論します。また、APEC における越境プライバシールールや EU-US の貿易協定とデータ移転の枠組みについても検討を行います。



（図：内閣官房 HP より）

主催：中央大学日本比較法研究所

http://www.chuo-u.ac.jp/research/institutes/comparative_law/

行動する知性。
中央大学